

平成27年度第6回「人吉・球磨地域公共交通活性化協議会」

期 日：平成28年3月29日（火）

時 間：13:30～15:30

場 所：清流山水花あゆの里2階会場

出席者：学識経験者；橋本准教授、大井准教授

熊本県；代理：手嶋次長（熊本県県内広域本部球磨地域振興局）

関係自治体；松岡市長（人吉市）、鶴田町長（湯前町）、森本町長（錦町）、松本町長（多良木町長）、中嶽村長（水上村）、和田村長（五木村）、内山村長（山江村）、柳詰村長（球磨村）、愛甲町長（あさぎり町）

広域行政組合；迫田事務局長（人吉球磨広域行政組合）

警察；谷署長（熊本県人吉警察署）、佐々木署長（熊本県多良木警察署）

交通事業者；永江取締役社長（くま川鉄道株式会社）、石田営業部長（九州産交バス株式会社）、下鶴営業企画部長（産交バス株式会社）、川上会長（人吉球磨タクシー協会）

地域住民その他；久保田代表（多良木町在住）、桑原代表（人吉市在住）、代理：中川教頭（人吉高等学校）、西山課長（人吉医療センター総務企画課）、古閑課長（公立多良木病院企画財務課）

オブザーバー；前川課長（国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課）、本田支局長（国土交通省九州運輸局熊本運輸支局）、代理：中島課長補佐（熊本県企画振興部交通政策・情報局交通政策課）、大淵部長（人吉市建設部）

事務局；井上部長、小林次長（人吉市総務部）、瀬上課長、嶋田主幹兼地域振興係長、池下肥薩線世界遺産推進室係長、林地域振興係主任、木下地域振興係主任（人吉市総務部自治振興課）

コンサルタント；竹隈、三重野、尾山

報告事項：(1)平成27年度第5回会議（文書協議）の結果報告について

(2)平成27年度予算に係る予備費充用について

（松岡市長：会長）

・質疑等はないか。

（委員一同）

・特になし

議事1：人吉・球磨地域公共交通網形成計画（案）について

（内山村長：山江村）

・当初は幹線系統の形成計画について交通結節点も含めて検討していくということであったが、今回は市町村の計画まで実施するという変更かと思うが、法律は改正されておらず補助要綱が変わったということか。

（前川課長：国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課）

・平成26年度に地域公共交通活性化再生法が改正され地域公共交通網形成計画と再編実施計画が位置付けられたが、再編実施計画の定義に関して具体的にどのような形で検討すれば認定されるなど

細かい運用上の解釈部分が、法律ができた後に様々な事例等を参考にできあがっている状況である。

- ・再編実施計画の整理が 9 ページに記載されているような内容である。
- ・再編実施計画のポイントが、再編実施を行う区域の路線に関しては幹線、支線を網羅的かつ具体的に検証して持続可能な面的なネットワークが構築されているか否か、区域内の交通網が持続可能なものとしてベストなものかというのを検証した上で認定するようになっている。
- ・つまり、幹線のみが再編されたとしても、そこから先の支線部分がダイヤがずれているなど利便性が向上していない場合、幹線部分の利用者増につながらないだろうと。
- ・であれば、支線部分をしっかり検証した上で幹線部分の利用者が増加するなど、しっかりと検証してもらいたいということで今回のような変更となっている。
- ・現在議論されているのは幹線部分のみであり、支線部分も含めて計画を作ってもらい、認定は支線が揃った段階で行う形となる。

(内山村長：山江村)

- ・この会議で今後進めていくのは、大臣認定が平成 29 年 10 月であり、1 年半で各市町村の支線、交通体系の計画を作成していくということか。
- ・支線の整備計画を作成するにあたり、補助金の動きはどうなるのか。

(前川課長：国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課)

- ・支線の計画については、人吉市と水上村が支線部分の計画を作ることとなっており、8 ページの資料でいくと、①が現在の広域の計画であり、②が人吉市と水上村となる。
- ・それ以外は、形成計画という法律上の計画は予定ないが、再編実施計画を作成するにあたっては、地域公共交通網形成計画を作成する必要があるため、8 町村の部分は、今後再編実施計画を作成する過程で、網形成計画に追記してもらい、それぞれの市町村部分を記載してもらうこととなる。
- ・別途の計画を全ての自治体が作成する必要はないが、何らか広域の計画に再編の足掛かりをつけてもらうこととなる。
- ・再編実施に関する補助がついているが、基本的に補助金は単年度会計となるため、平成 28 年度末までに報告書を出す必要がある。
- ・平成 28 年度末において認定は難しいが、再編実施計画を幹線部分で作成してもらい報告書として国に提出してもらえば、予算の規定上は問題ない。
- ・認定を受けるレベルは支線をしっかりと検討する必要があるため、平成 29 年 9 月までに検討してもらい、網形成部分にも追加してもらい、再編実施計画を提出してもらうことで認定することとなり、認定を受けて事業が実施でき、それ以降にかかった欠損については国の特例措置を受けることができる。

(内山村長：山江村)

- ・平成 28 年度に概ねすり合わせをしておいて、平成 29 年度は法定上の支線計画も必要と言う理解で良いか。

(前川課長：国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課)

- ・そのとおりである。

(松岡市長：会長)

- ・承認でよいか。

(委員一同)

- ・異議なし。

議事 2：平成 27 年度補正事業繰越（案）について

（松岡市長：会長）

- ・承認でよいか。

（委員一同）

- ・異議なし。

議事 3：平成 28 年度事業計画（案）について

（森本町長：錦町）

- ・ 1. 持続可能な公共交通ネットワークの形成の（3）②地域公共交通網（支線）検討のための協議会の設立で 5 町村とあるが、1 市 5 町村ではなく、5 町村のみか。
- ・ 人吉市が頭となって 5 町村が動いていくと思った。

（事務局）

- ・ 網形成計画（案）の P113 に記載しているが、球磨郡公立多良木病院を拠点とした地域公共交通網（支線）は、関係町村等で協議会を設置し検討するようになっており、人吉市は入っていない。

（森本町長：錦町）

- ・ 了解した。

（内山村長：山江村）

- ・ 5 町村というのは、水上村、湯前町、多良木町、あさぎり町、錦町ということか。

（事務局）

- ・ そのとおりである。

（松岡市長：会長）

- ・ 承認でよいか。

（委員一同）

- ・ 異議なし。

議事 4：平成 28 年度予算（案）について

（松岡市長：会長）

- ・ 承認でよいか。

（委員一同）

- ・ 異議なし。

議事 5：再編調査事業に係る契約について

（関係者退席）

（松岡市長：会長）

- ・ 承認でよいか。

（委員一同）

- ・ 異議なし。

その他

(橋本准教授：熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科)

- ・長い時間をかけてようやくここまで辿りついたかと思うが、これから実施計画ということでかなり細かい話になってくると思う。
- ・住民の意見を吸い上げていくことが必要であるし、具体的な話になるほど総論賛成、各論反対というケースもでてくるかと思う。
- ・それぞれの市町村が交通事業者と連携をとり、形成計画が絵に描いた餅とならないように頑張ってもらいたいと思う。

(大井准教授：大分大学経済学部経営システム学科)

- ・広域に取り組んでいるのは全国的に稀であり、かなり先駆的な例であり国の方も様子を見ている状態である。
- ・今後はかなり生々しい話をやっていく必要があり、そうしないと本当に使ってもらえる公共交通はできないと思う。
- ・建設的な議論を広めてもらいたいし、各市町村や住民代表の方においては、他人事ではなく積極的に関わってもらいたい。
- ・交通政策基本法にも全ての主体が積極的に携わると記載されており、義務であり、そのように関わってもらえれば良いものができるし、他人事となれば良いものはできない。
- ・交通事業者からの積極的な提案は見られない傾向であるが、むしろこういう事はできるなど、前向きな提案をしてもらい、議論できればと思う。
- ・できれば、地域で頑張ってる方がいれば、このような場に呼んでいただいて、その取り組みを少しでも広げることが出来ればと思う。

(前川課長：国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課)

- ・再編実施計画の補助が 100%がついたということで評価がされており、100%付いたのは九州ではない状況である。
- ・国としては補助を出している以上、サポートする必要があるとともに、これからは生々しい話が色々出てくると思うが、事業者サイドからの 1 日何人乗らないといけないなどの見える化した目標も提案し、住民の方々もどのような形であればさらに利用が増やせるかなど、膝を突き合わせて 1 つ 1 つをいい形にしていく必要があると思う。
- ・全国色々な事例をもっているなので、それをお示ししながらサポートしていきたい。

(代理：中島課長補佐：熊本県企画振興部交通政策・情報局交通政策課)

- ・会議に参加させていただき、最初に正解がある話ではないので、皆さんで 1 つ 1 つ議論をしていくことが大事だと思った。
- ・来年度も議論が続くということで、よろしくお願ひしたい。

(下鶴営業企画部長：産交バス株式会社)

- ・なかなか多くの自治体が集まったの会議は経験がないが、平成 28 年度に実施計画を作成するにあたり、各自治体と連携を深めながら進めていきたいと思う。
- ・事業者が保有するデータについても各自治体に提供しながら、それぞれが抱える問題点などを相談してもらい、より良い路線ができればと思う。

以上

平成27年度第6回「人吉・球磨地域公共交通活性化協議会」 出欠名簿

※敬称略

| 区分 | 機関・所属 | 役職 | 氏名 | 出欠 | 備考 |
|--------------------------|--------------------------|------------------|--------|----|----------------------------------|
| 学識経験者 (規約第6条第1号) | 1 熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科 | 准教授 | 橋本 淳也 | ○ | |
| | 2 大分大学経済学部経営システム学科 | 准教授 | 大井 尚司 | ○ | |
| 熊本県 (規約第6条第2号) | 3 熊本県県南広域本部球磨地域振興局 | 局長 | 福山 武彦 | ○代 | 代理:次長 手嶋 彰人 随員:山崎 峰男(総務振興課参事) |
| 関係自治体 (規約第6条第3号) | 4 人吉市 | 市長 | 松岡 隼人 | ○ | 会長 |
| | 5 湯前町 | 町長 | 鶴田 正巳 | ○ | 副会長 随員:白川 一雄(総務課長) |
| | 6 錦町 | 町長 | 森本 完一 | ○ | 随員:高瀬 久人(総務課長) |
| | 7 多良木町 | 町長 | 松本 照彦 | ○ | 随員:岡本 雅博(企画観光課長) |
| | 8 水上村 | 村長 | 中嶽 弘継 | ○ | 随員:川俣 宣雄(総務課課長補佐) |
| | 9 相良村 | 村長 | 徳田 正臣 | 欠 | |
| | 10 五木村 | 村長 | 和田 拓也 | ○ | |
| | 11 山江村 | 村長 | 内山 慶治 | ○ | 随員:立道 和高(総務課主任) |
| | 12 球磨村 | 村長 | 柳詰 正治 | ○ | 随員:淋 真也(総務課係長) |
| | 13 あさぎり町 | 町長 | 愛甲 一典 | ○ | 随員:神田 利久(企画財政課長) |
| 広域行政組合 (規約第6条第4号) | 14 人吉球磨広域行政組合 | 事務局長 | 迫田 浩二 | ○ | 監事 |
| 警察 (規約第6条第5号) | 15 熊本県人吉警察署 | 署長 | 谷 次男 | ○ | 異動(前任):原 秀二 随員:坂本 孝則(交通課長) |
| 警察 (規約第6条第6号) | 16 熊本県多良木警察署 | 署長 | 佐々木 善平 | ○ | 異動(前任):上田 栄治 随員:山下 尊朝(地域交通課長) |
| 交通事業者 (規約第6条第7号) | 17 九州旅客鉄道株式会社熊本支社 | 取締役支社長 | 山下 信二 | 欠 | |
| | 18 くま川鉄道株式会社 | 取締役社長 | 永江 友二 | ○ | 随員:深水 雄二(取締役) 随員:森山照信(鉄道部長) |
| | 19 九州産交バス株式会社 | 営業部長 | 石田 徹 | ○ | |
| | 20 産交バス株式会社 | 営業企画部長 | 下鶴 誠志 | ○ | 随員:益田 龍一(主任) |
| | 21 人吉球磨タクシー協会 | 会長 | 川上 典孝 | ○ | |
| 地域住民その他 (規約第6条第8号) | 22 地域住民(多良木町在住) | 代表 | 久保田 貴紀 | ○ | |
| | 23 地域住民(人吉市在住) | 代表 | 桑原 敦子 | ○ | |
| | 24 地域住民(錦町在住) | 代表 | 桑原 史佳 | 欠 | |
| | 25 一般社団法人 人吉温泉観光協会 | 副代表理事 | 鳥越 英夫 | 欠 | 監事 |
| | 26 人吉高等学校 | 校長 | 深水 裕二 | ○代 | 代理:教頭 中川 義朗 |
| | 27 人吉医療センター総務企画課 | 課長 | 西山 三智 | ○ | |
| | 28 公立多良木病院企画財務課 | 課長 | 古閑 和敏 | ○ | |
| オブザーバー (規約第7条第5項) | 29 国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課 | 課長 | 前川 翔 | ○ | 随員:福山 二也(部長) |
| | 30 国土交通省九州運輸局鉄道部計画課 | 課長 | 首藤 郁一郎 | 欠 | |
| | 31 国土交通省九州運輸局熊本運輸支局 | 支局長 | 本田 和久 | ○ | 随員:松野 完治(首席運輸企画 専門官) |
| | 32 熊本県企画振興部交通政策・情報局交通政策課 | 課長 | 藤井 一恵 | ○代 | 代理:中島 一哉(課長補佐) |
| | 33 人吉市建設部 | 部長 | 大淵 修 | ○ | |
| 事務局 (規約第11条第2項) | 34 人吉市 総務部 | 部長 | 井上 祐太 | ○ | |
| | 35 人吉市 総務部 | 次長 | 小林 敏郎 | ○ | 幹事長 |
| | 36 人吉市 総務部 自治振興課 | 課長 | 瀬上 雅暁 | ○ | 事務局長 |
| | 37 人吉市 総務部 自治振興課 | 主幹兼 地域振興係長 | 嶋田 敏朗 | ○ | |
| | 38 人吉市 総務部 自治振興課 | 肥薩線世界遺 産推進室係長 | 池下 英治 | ○ | |
| | 39 人吉市 総務部 自治振興課 | 地域振興係主任 | 林 福美 | ○ | |
| | 40 人吉市 総務部 自治振興課 | 地域振興係主任 | 木下 和哉 | ○ | |
| コンサルタント (復建調査設計 棟) | 41 九州支社設計課総合計画室 | 室長 | 竹隈 史明 | ○ | |
| | 42 九州支社設計課総合計画室 | 係長 | 藤原 大 | 欠 | |
| | 43 総合計画部交通計画課交通まちづくり室 | 室長 | 金沢 洋和 | ○代 | 代理:三重野 秀信(九州支社 副支社長) |
| | 44 熊本事務所 | 副所長 | 尾山 佳人 | ○ | |